

巨大な花「タイタンピカス」が咲き始めました！

7月25日（木）現在、みのりの里 ピクニック広場で「タイタンピカス」が咲き始めています。7月下旬から9月下旬にかけて、約2,000株の巨大な花が次々と開花します。

「夏の花の開花状況」（7/25 現在）

名称	開花状況	開花期間	場所	本数等
タイタンピカス	咲き始め	7月下旬 ～9月下旬	みのりの里 ピクニック広場	約2,000株
ひまわり	生育中	8月上旬 ～中旬	みのりの里 ピクニック広場	約5万本
ヒゴタイ	生育中	8月中旬 ～下旬	ひばの里 田んぼ付近	約80株

※開花情報は、天候等により変動する場合があります。



みのりの里 ピクニック広場「タイタンピカス」の様子（2019年7月25日撮影）

お問い合わせ先

国営備北丘陵公園 備北公園管理センター

企画広報課長： 竹本（たけもと）
企画広報係長： 末長（すえなが）

〒727-0021 広島県庄原市三日市町4-10
TEL：0824-72-7000 FAX：0824-72-7828
メール：bihoku-kikaku@quartz.ocn.ne.jp
ホームページ：<http://www.bihoku-park.go.jp>

夏の花の開花状況



みのりの里 ピクニック広場「タイタンビカス」の様子（2019年7月25日撮影）

【タイタンビカスについて】

タイタンビカスとは、株式会社 赤塚植物園が開発したまったく新しい植物で、ある特定のアメリカフヨウとモミジアオイの交配選抜種です。その性質は、驚異的なほどに強健で、日当たりさえ良ければ特に植えつける場所を選びません。特に暑さには非常に強く、強い西日のあたる場所でも大丈夫です。また、宿根性のため、秋には、地上部が枯れてしましますが、根が地下に残り翌年の春には、また芽を吹いて、初夏には、花を咲かせてくれます。とても強健なので、一度植えつければ、毎年、夏にお花を見せてくれます。生育は驚異的なほどに旺盛で、春に芽を出した後、晩夏には、大きいときで草丈3mにもなります。花期は、7月から9月の間で、一輪一輪は、一日花ですが、次から次へと開花し、1株でのべ200輪近くの花を咲かせます。花の大きさは子供の顔（直径15~25cm）ほどにもなり、この圧倒的な存在感と驚異的な強さ、ハイビスカスのような花姿と花の大きさから、『巨神タイタン』にちなんで「タイタンビカス」と名づけられました。

夏の花の開花状況



みのりの里 ピクニック広場 「ひまわり」の様子（2019年7月25日）



ひばの里 田んぼ付近 「ヒゴタイ」の様子（2019年7月25日）